

広報 くるたま

2022年
No.486

12月号

主な内容

- P 2 議会だより
- P 2～4 村の話題
- P 5 お知らせ
- P 5 フォトコンテスト
- P 6 新型コロナワクチン
- P 7 健康づくり情報



11月11日(金)・12日(土) わかすぎふれあい祭

健康ふれあい祭
健康体感のブースでは、生活習慣病予防から介護予防までの健康づくりのサポートとして、血管の老化具合や体脂肪、筋肉量、骨量、足指力などを測定し、保健師や健康運動指導士と現在の身体の状態を確認し、これからのケアのポイントについてアドバイスを受けていただきました。
地域包括支援センターのブースでは、高齢者の皆様が安心して暮らせる村づくりをめざして、支え合いの取組がもつと活発になるよう、「あなたのできるおたがいさんを教えてください」と題して、インタビュースさせていただきました。今回の結果を参考に生活支援体制の整備に活かしていきたいと思っています。
また、にぎわいの催しとして、『ウイルスシヨッカーゴムパッチン対決』



文化祭
作品展には、44の個人や団体の方から手芸、書道、陶芸、木工など約180点の出品をいただきました。また、こども園、小学校、中学校の子どもたちの作品が文化祭にさらに色をそえてくれました。

文化祭

黒滝村農産物品評会

第45回黒滝村農産物品評会には、昨年を上回る30名の方から、大根、白菜など、日頃から丹精込めて栽培された優秀な農産物47点を出品していただきました。
午後からは出品していただいた農産物の即売会を行い、販売開始30分程度で完売し、その売上金9,500円は善意銀行に預託しました。
農産物品評会各賞受賞者は次のとおりです。(敬称略)



- ◆最優秀賞 奈良県知事賞 菊川 武子【こんにゃく芋】
- ◆村長賞 山内 佐和子【ブロッコリー】
- ◆村議会議長賞 上東 和子【白菜】
- ◆奈良県南部農林振興事務所長賞 植村 捷代【里芋】
- ◆五條吉野農業推進協議会長賞 辰己 邦榮【キウイ】
- ◆吉野地方農業委員会協議会長賞 中井 チエ子【キャベツ】
- ◆奈良県農業協同組合代表理事理事長賞 林 千鶴子【大根】
- ◆吉野地区営農連絡協議会長賞 宇原 豊卓【サツマイモ】
- ◆農業委員会長賞 脇阪 美里【里芋】
- ◆教育委員会賞 上北 壽子【じゃがいも】

出品およびご来場いただきました皆さま、ありがとうございます。
来年もよろしく願います。

議会

議会活動状況

11月

- 2日 ●令和4年第8回議会臨時会
- 7日 ●南和広域衛生組合議会定例会
- 8日 ●第66回町村議会議長全国大会 (～9日)
- 11日 ●奈良県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 13日 ●黒滝村消防団連携訓練
- 14日 ●吉野郡町村議会議員研修会
- 24日 ●起業支援補助金審査会
- 25日 ●例月出納検査
- 29日 ●令和4年第9回議会定例会
正副議長 常任委員長 打合せ
- 30日 ●農産物品評会表彰式

第8回議会定例会

11月2日に令和4年第8回議会臨時会が開催されました。3つの議案が審議され、それぞれ原案どおり可決されました。

- ・議案第1号 黒滝村個別外部監査契約に基づく監査に関する条例の制定について
- ・議案第2号 個別外部監査契約の締結について
- ・議案第3号 令和4年度黒滝村一般会計補正予算(第3号)について

税等の納期

1月4日(水)

国民健康保険税 第6期
介護保険料 第6期
後期高齢者医療 第6期

忘れずに
納付しましょう!

村の話題

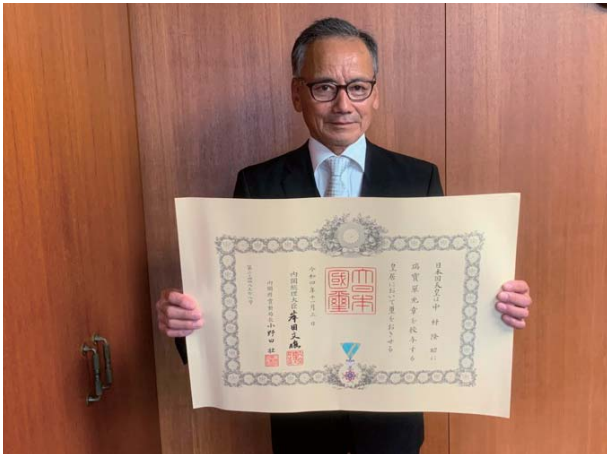
わかすぎふれあい祭

11月11日(金)、12日(土)、秋晴れのもと、「わかすぎふれあい祭」をわかすぎふれあいセンターにて開催しました。本年度より農産物品評会、健康ふれあい祭および文化祭の合同開催となり、名称も新たに変わり、2日間で開催を大きく上回る約260名の方々が来場されました。



中村隆昭さん
秋の叙勲を受章

元消防団長の中村隆昭さんが32年余りの永きにわたり消防団員・消防団長として、消防施設の充実と防災体制の強化・拡充を図るとともに、火災予防思想の普及に貢献した功績を認められ、瑞宝単光章を受章されました。おめでとうございます。今後ともますますのご健勝とご活躍を祈念します。



消防団連携訓練

11月13日（日）、栗飯谷地区栗飯谷トンネル付近において山林火災が発生したという想定で、黒滝村消防団連携訓練が奈良県広域消防組合及び吉野警察署の参加・協力を得て実施されました。

早朝より、小田団長以下消防団員、堀下市消防署長以下広域消防組合職員、辻村村長以下村役場職員の計59名が参加し、付近の河川より合計800mの距離を、途中防火水槽を利用しながら自動車ポンプ、小型動力ポンプ付積載車を利用して送水し、放水を行いました。

団員及び関係職員は本番さながらに真剣に取り組み、無事終了しました。

訓練実施に伴い、皆さまにはご迷惑をおかけしましたが、今後も河川から遠く連携が必要な地域を重点的に訓練を実施していきますので、ご理解とご協力をお願いします。

訓練参加構成

・本部	本部	14名（要員含む）
・西部分団	ポンプ車	13名、積載車 1台
・中央分団	ポンプ車	15名、積載車 1台
・東部分団	ポンプ車	8名、積載車 1台
・奈良県広域消防組合黒滝分署	ポンプ車	1台
・吉野警察署	ポンプ車	1台、指揮車 1台
・人員合計	59名	
・団員	39名	広域消防組合職員 8名
・警察署員	1名	要員他 11名
・車両合計	7台	
・ポンプ車	4台	積載車 2台
・指揮車	1台	



お知らせ

- 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金
- 黒滝村村民応援特別給付金のご案内

- 電気・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、国、村から給付金を各世帯の課税状況等により支給します。
- それぞれの案内を11月中旬頃に郵送させていただきますが、手続きはお済みでしょうか？
- ◆申請期間
令和5年1月31日
- ◆申請方法
確認書（申請書）を、同封しています返信用封筒にてご返送ください。
- ◆お問合せ先
○電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金
（緑のパンフレット）
住民生活課
- 黒滝村村民応援特別給付金
（オレンジのパンフレット）
企画政策課

林業退職金共済制度

（林退共）のご案内

林退共は昭和57年に発足した林業界で働く方のために国が作った退職金制度です。この制度は、事業主の方々が、従事者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その従事者が林業界をやめたときに林退共から退職金を支払うという、いわば林業界全体の退職金制度です。

◆特徴

- 掛金は、税法上について、法人では損金、個人企業では必要経費となります。
- 掛金の一部を国が免除します。
- 雇用事業主が変わっても退職金は企業間を通産して計算されます。

◆事業主の皆さまへ

- 共済証紙は労働日数に応じて適正に張付してください。
- 共済手帳を所持している事業者が林業界を引退するとき、忘れずに退職金を請求するよう指導してください。

◆お問合せ先

（独）勤労者退職金共済機構

自衛官募集のお知らせ

林業退職金共済事業本部
TEL 03-6731-2889
FAX 03-6731-2890

○自衛隊候補生

◆対象年齢

採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満
32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者

◆受付期間

令和4年12月13日（火）

◆試験日

令和4年12月17日（土）

◆試験科目

学科試験 作文 適性試験
口述試験 身体検査
※学科試験 作文 適性検査
はWEB試験を予定

◆試験場所（予定）

航空自衛隊奈良基地

○陸上自衛隊高等工科学校生徒

◆対象年齢

令和5年4月1日現在男子で15歳以上17歳未満 中卒（見込）

◆受付期間

令和5年1月6日（金）

◆試験日

1次試験 令和5年1月14日

黒滝村公式インスタグラム
フォトコンテスト2022 開催中！

奈良県立大学学生と村との域学連携事業として、スマートフォンアプリ「インスタグラム」を使ったフォトコンテストを開催中です。優秀者には特産品プレゼント。ご応募お待ちしております。詳しくはホームページまたはインスタグラムをご覧ください。

◆お問合せ先 企画政策課

ひなっこキッズ

◆内容

未就園児の親子や妊娠中のお母さんなどが気軽に集まる場です。

「子育てのことをいろいろ話したいな」「お友達ができたらいいな」と思っているせんか？ホッと一息入れて、一緒に遊んだりお話をしてみよう。

◆日時

12月2日（金）
（毎月第一金曜日）
午前10時～

◆対象者

未就園児の親子・祖父母・妊娠中のお母さん

◆場所

わかすぎふれあいセンター
（旧中学校） 2階おもちゃ図書館

◆参加費

無料

◆お申込

不要

◆お問合せ先

（直接お越しください）

保健福祉課 保健師 樋口

※保護者の方はマスク着用願います。各自、水筒をご持参ください。体調不良時は来所をご遠慮ください。

特定健診・後期高齢者健診のご案内

黒滝村国民健康保険に加入している40歳から74歳の方を対象に「特定健診」を、75歳以上の後期高齢者医療制度に加入している方を対象に「後期高齢者健診」を実施しています。

高血圧症、脂質異常症、糖尿病等の生活習慣病等を早期に見つけることを目的として、健康診査を行っています。

対象となる方には受診券を発送しておりますので、令和5年1月31日までに県内の指定医療機関で受診してください。

◆お問合せ先

保健福祉課

おしえて！ネイサン先生

◆問 黒滝村に来られて1年経ちましたが、最初の印象と変わったところがありますか？

◆答 黒滝村に初めて来たとき、他の人と会うのはとても難しく、小さな村の中で外国人として孤立してしまうのではと思っていました。旅行や、車の運転がアメリカと大きく異なるかどうかとても不安でした。新しい国での生活に適応しなければならないことはわかっていましたが、目の前の課題は大変なものに思えました。

しかし、黒滝村で1年間過ごすうちに、ここの人々はとても親切で、私が彼らについて知りたいと思うのと同じくらい、私について知ろうとしてくれることがわかりました。また、日本各地へ向かうことができる鉄道の駅まで車で行けるので旅行もそれほど難しくありませんし、葛城山などの美しい場所まで車で行って、友達とハイキングすることもできます。今では、黒滝村内外の人たちと仲良くなり、お店の常連になったり、美味しいものを食べたりして楽しんでます。また、奈良をもっと見たい、いつか黒滝に来て川を見たり、猪コロッケを食べてみたいという新しいALTの友達にも出会いました。

不安を抱きながら黒滝に来ましたが、1年経って、周りの人たちの優しさ、シンプルな暮らしの素晴らしさを実感しています。



新型コロナウイルス感染症に関する情報

新型コロナワクチン接種事業をはじめとする村民の皆さまへの情報提供や、感染の発生と拡大の防止に関する取組などを、総合的にお知らせします。

オミクロン株対応2価ワクチン接種

◆対象者

新型コロナの従来株とオミクロン株に対応したワクチン（「オミクロン株対応2価ワクチン」）の接種は、初回（1・2回目）接種を完了した12歳以上の全ての方が対象で、一人1回接種します。

すでに申し込みをされた接種希望者には、下記の日程の何れかの日時を指定した案内書を送付していますので、当日の持ち物をご持参のうえ、接種会場にお越しください。

◆接種間隔

直近の新型コロナワクチン接種から3ヶ月以上の間隔をあけて受けてください。

◆接種会場

黒滝村国民健康保険診療所

◆当日の持ち物

接種券付き予診票・接種済証・本人確認書類・お薬手帳（お持ちの方）

日 程	時 間 帯
12月8日（木）、10日（土）、15日（木）、22日（木）	午後1時30分～4時※土曜日は午前中

村外接種について

村外における接種会場は次のとおりです。上記の村内接種を申し込まれていない方で、村外接種会場で接種を希望する方は、直接お電話または予約サイトにて予約してください。

日 程	予約・連絡	QRコード
南奈良総合医療センター	0120-067-020 （受付時間 午前9時30分～午後5時30分） https://g299001.vc.liny.jp/top	
奈良県広域接種会場 asmo（アスモ）大和郡山 別館2階	0570-200-281 （受付時間 午前9時～午後6時30分） https://info5.vc-nara.liny.jp/info/nara5	

新型コロナウイルスワクチン接種の有無にかかわらず、引き続き人と人との距離を保ち、マスクの着用やこまめな手洗い、咳エチケット、換気を心がけ、さらなる感染予防対策に努めていただきますようお願い致します。

◆お問合せ先 保健福祉課

石油ストーブの安全な取扱い

手軽に移動ができ便利な石油ストーブですが、カートリッジタンクの口金が緩み、灯油が漏れて引火する火災が発生しております。給油の際は、今一度口金がしっかりと閉まっているか確認をしましょう。

また、使用する前には、周囲の整理整頓と、カーテンやふすま等に近づきすぎないか、上から物が落ちてくる危険がないかなどの安全確認をしっかりとしてから点火する習慣をつけ、給油をする際は火を消してから行いましょう。

入札日 10月19日

入札結果

入札工事名	落札者	落札金額 (消費税込)	工期・納期
愛染口橋 橋梁補修工事	株式会社中工業	3,914,900円	令和5年 2月28日
村道脇川植尾線 法面保護工事	大七建設株式会社	7,436,000円	令和5年 2月28日
循環型社会形成推進事業 浄化槽設置工事 No. 3	松岡設備	829,400円	令和5年 1月27日
黒滝村簡易水道改良工事（その3）	大七建設株式会社	23,939,300円	令和5年 2月28日
黒滝村消防用ヘルメット更新事業	株式会社山口商会 奈良支店	635,800円	令和4年11月30日

てんいち先生

世界人権宣言 1948年12月10日国連採択
人権デー 12月10日
人権週間 12月4日～10日



毎月11日は
【人権を確かめあう日】
黒滝村人権・同和問題
啓発活動推進本部

図書室だより

■貸し出し日 月～金曜日（祝日は休み）
第2、第4日曜日
（10月は、10日・24日）

■貸し出し期間 2週間

※ただし、それ以上になる場合は、教育委員会へ連絡してください。

同志少女よ、敵を撃て／逢坂 冬馬

舞台は、第二次世界大戦の独ソ戦。少女セラフィマは母子ともに猟師です。ある日セラフィマの村が襲撃され、猟から戻ってきた母親がドイツ兵を撃とうとスコープを覗きます。銃声一発、スコープを貫通して、母親が頭を打ち抜かれます。以後セラフィマの仇敵となるドイツのスナイパー（狙撃手）のなせる技でした。少女は、復讐のためにスナイパーになる訓練に耐え、戦場に出ます。この本を読めば、仲間のスナイパーとともに時には800m以上先の敵兵を撃つという、日常の感覚とはかけ離れた只ならぬゾーンに否応なく引きずり込まれます。



▶採取したツガやモミの実生



地域おこし協力隊
「苗」キーワード
苗木づくりに挑戦中です。
広葉樹を中心に、15種類ほどの樹木を育てはじめました。
黒滝村近辺で種や実生を採取し、ポットやトレーに植えました。森林組合の前に置き、芽生えを待っています。

黒滝 おこし 14し

▶種を植えたポット
土の配合を少しずつ変えています

種採りをしたい、というのがはじまりでした（いろいろな木から種を集めることは、意外に面白いのです）。
採ったからには植えねば！と。でも、それだけが理由ではありません。
手入れが難しい人工林や、台風で木が倒れてしまった山などには、いろいろな種類の木を植えることによって自然に育っていく森ができる・・・そんな森づくりの方法があります。
いつか黒滝村にそういう森をつくることになったときに、これらの苗木が役に立ちます。さらに植林には、同じ地域で育てた苗木が良いといえます。
ただしこの苗木づくり、簡単で

種採りをしたい、というのがはじまりでした（いろいろな木から種を集めることは、意外に面白いのです）。
採ったからには植えねば！と。でも、それだけが理由ではありません。
手入れが難しい人工林や、台風で木が倒れてしまった山などには、いろいろな種類の木を植えることによって自然に育っていく森ができる・・・・そんな森づくりの方法があります。
いつか黒滝村にそういう森をつくることになったときに、これらの苗木が役に立ちます。さらに植林には、同じ地域で育てた苗木が良いといえます。
ただしこの苗木づくり、簡単で



▶組合前に設置した苗の棚



はありません。やってみると知らなかったことばかりです。
採った種は冷蔵庫で保存する。種の周りの果肉は取り除いてから植える。土にはいろいろなものが混ざっており、そのバランスで水分や栄養分が変わる。などなど。
むずかしいけれど、少しずつ調べては試しています。
育てている樹木を紹介します。
ブナ・ミズナラ・カヤ・トチ・ツガ・タムシバ・ウリカエデ・コハウチワカエデ・クリ・モチツツジ・リョウブ・ヤブムラサキ・ムラサキシキブ・ノリウツギ・ハンノキ
知っているもの、気になるものがありますか？

▶「地域性苗木」の生産企業（京都市）を見学に行きました

12月号のキーワード
「見学」
11月のスギイロ市で、中学生の有志らが手作りレモネードなどを販売しました。たくさんの方にご利用いただき利益の2万円をユニセフ（国連児童基金）に寄付、アフリカ支援に使ってくださいとお願ひしたそうです。ご協力ありがとうございました。



この中には大きく育つ木もあれば、小さいままの木もあります。花のきれいな木や、家具の材料になる木もあります。
果たして、芽は出てくれるでしょうか。
春を楽しみに、奮闘はつづきます。（宗接）

人口・世帯数 (11月1日現在)

男	306人	(-2)
女	329人	(-3)
計	635人	(-5)
世帯	339世帯	(-1)

村の施設の電話番号 市外局番(0747)

役 場	62-2031
I P 電話【0747-68-9200 ~9203】	
防災放送電話音声対応サービス (専用ダイヤル)	62-9010
教育委員会事務局	62-2314
I P 電話【0747-68-9204】	
診療所	62-2747
I P 電話【0747-68-9700】	
歯科診療所	62-2621
デイサービスセンター	
地域包括支援センター (社会福祉協議会)	62-2850
I P 電話【0747-68-9023】	
こもれびホール	62-2280
黒滝駐在所	62-2034
観光施設に関することは、 観光施設指定管理者 (株)黒滝森物語村	62-2770



12月10日「人権デー」 12月4日～10日「人権週間」

法務省と全国人権擁護委員連合会は、毎年、関係機関等の協力を得て、「人権デー」を最終日とする1週間(12月4日～10日)を「人権週間」と定め、人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動を全国的に展開しています。

●黒滝村特設人権・行政相談所

12月4日(日)～10日(土)の人権週間にともない、特設人権・行政相談所を開設します。

秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

◆日時 12月5日(月) 午後1時～4時

◆場所 黒滝村役場1階会議室

◆相談員(敬称略)

○人権擁護委員

山内 弘昭

上浦 早苗

○行政相談員

岡田 晴美

◆お問合せ先 住民生活課・総務課

こども園さつまいも収穫体験(クボタ堺ユニオン)

クボタ堺ユニオン(株式会社クボタ(本社 大阪市)のクボタ堺製造所勤務の従業員による労働組合)が、堂原地区で休耕田を活用して、さつまいもの栽培や米作りを行っています。先日、さつまいもの収穫体験をさせていただきました。ご協力ありがとうございました。



黒滝村村民憲章

わたくしたちは、黒滝村のよさを活かし、先人の努力に学び、知恵と心を結集し、明るく豊かで活力ある村づくりをめざしてこの憲章を制定します。

- ・豊かな自然をまもり、より住み良い生活環境づくりに努めるおいとやすらぎのある村をつくりましょう。
- ・互いの人権を尊重しあい、やさしさとあたたかさにみちた村をつくりましょう。
- ・郷土の文化遺産を大切にし、若い力をはぐくみ、生涯学習のふくらむ村をつくりましょう。
- ・勤労を尊び、産業の振興に努め、未来を拓く活力ある村をつくりましょう。
- ・長寿のよろこびをみんなで支え、健康で生きがいのもてる福祉の村をつくりましょう。